

The guardians of Rights CHIKUSHI LawOffice

2006

寄稿

どこまでも続く漁業者の苦難

—よみがえれ！有明海訴訟で証言した研究者は訴える—



40年以上もの間、有明海のさまざまな漁船に便乗し、あるいは魚市場で魚類の調査を進めてきた私は、諫早湾の締め切り以後、有明海の魚類生産に大きな変化を感じている。先日、佐賀県大浦の漁港で会った漁業者から「魚類の漁獲は諫早干拓が始まる前の1/10になった」という嘆きを聞いた。その漁業者から、「諫早事業にうまく乗った元漁師が土建業で巨万の富を稼いでいる」というやっかみも聞いた。諫早事業は魚類の生産に大きな影響を与えただけでなく、伝統的な漁業集落の硬い結びつきにも亀裂を生じさせている。

魚類については、諫早がもたらした影響に議論の余地はほとんどない。エツ、ハゼ、クチなどの有明海特産種は諫早湾奥部を含む湾奥部が主な生息域である。ニベ、クチ類、クチゾコ類、フグ類などは、有明海内ですべての種に特有の環境で産卵するが、いずれの魚種も稚魚は奥部の浅海や河口域で生育する。有明海内に産卵や稚魚の生育

に適した環境が存在するだけでは不十分で、卵や未発達な子供（仔魚という）が、潮流で産卵場所から生育海域に移送されるメカニズムが整っていることも必要なのである。諫早事業が主要な生育場である諫早湾奥部を消滅させたのは事実だし、締め切りが潮流に変化を生じさせていけば、たとえそれが微弱でも、卵や仔魚の移送に影響することは十分に考えられるのである。

そんな明快な因果関係を証言した佐賀地裁における尋問はほぼ無難にこなせたが、不慣れた私が質問者から足をすくわれることなく反対尋問を終えることが出来たのは、弁護団の方々の強力な支えによる。正義を求める弁護団の姿勢に敬意を表し、その活動に協力できたことを幸せに思う。裁判で正義が通る世の中なら、こんな単純な問題はいずれ解決に向かい、有明海の漁業環境や自然環境は回復するだろう。しかしながら、勝訴して当然の公調委が敗北したように、現実とはなかなか難しい。なにしろ「首相の靖国神社参拝は違憲だ」とする裁判所の判断を、「考え方の違い」と涼しい顔で受け流す政治がまかり通る国なのだ。裁判の先行きが厳しいだけではない。現在、各県が有明海再生事業として進めている土木事業も、実は漁業生物の再生への科学的な根拠が薄弱で、漁業者を苦難から解放するどころか、漁業を支える自然環境を根本から荒廃させる危険をはらんでいる。



田北 徹 先生
(長崎大学名誉教授)

SUMMER VERSION

サラ金 過払小噺



弁護士 田中 謙二

私がこれまでに払いすぎよった分の利息はどうなると?」

B子「その分は、本当は元金の返済に充てて処理せないかんらしいとよ。そうすると、本当の元金残高は、サラ金と言ってる金額よりも少ないってことになる?」

A子「利息を払いすぎてた分、サラ金のいう元金残高よりも本当の元金残高は少ないってことか?」

B子「そしてね、利息の払いすぎを長い間続けていると、本当の元金残高はとっくの昔にゼロになってたみたいなのも結構あるらしいとよ」

A子「本当は残元金ゼロなのに、サラ金に支払を続けよるってこと?バリこわー」

B子「その場合は、過払金(かばらいきん)とって、残元金ゼロになった後にサラ金に払った分のお金を取り戻せるらしいとよ」

A子の場合、8年間も利息を払いすぎとるけん、過払(かばらい)になつとるかもね。詳しいことは、弁護士に聞いたらいやん」

A子「ありがと。早速、弁護士のところに行つて、そのカッパライ金とやらを取り戻してもらうけん!」

B子「過払(かばらい)金だつて…」

A子「ねえ、お金貸してくれん?」

B子「どうしたと?」

A子「実は、サラ金に借金してて、これまでずっと返しよったんやけど、今月はどうしてもお金が用意できんとよ…」

B子「『ずつと』って、いつから借りとうと?」

A子「フランス・ワールドカップの時やけん、8年くらい前か…。私の借金の歴史は、日本代表のワールドカップの歴史と同じやけんね」

B子「歴史はいいばつてん、それ、弁護士に相談した方がいいっちゃないとね」

A子「なんで?」

B子「サラ金って、25〜29%くらいの利息を取られるやろ?だけと、法律(利息制限法)では15〜20%の利息しか認められんとよ」

A子「え〜!?利息とり過ぎってことね?じゃ、

「ありがとうございました」

はじめまして。司法修習生の鈴木智洋と申します。

去る6月5日からの1週間、諸先生方の熱心なご指導と、事務局の皆さんの暖かい笑顔に囲まれながら、ちくし法律事務所司法修習(弁護士修習)をさせて頂きました。

私は今、埼玉県和光市にある司法研修所において、同所の卒業試験に向けて(猛?)勉強中です。

10月には同所を卒業し、地元・名古屋で弁護士としての第一歩を踏み出すことになっています。

ちくし法律事務所学んだ「あたたかさ」、「やさしさ」を忘れずに、一歩ずつ頑張っています。

と思っています。

これからもよろしくお願ひいたします。



Hidenori Urata



肝炎問題の全面解決へむけて
 薬害C型肝炎訴訟の大坂判決後、議員会館をまわり与野党の国会議員に肝炎問題の全面解決を要請しました。各党とも、350万人におよぶ肝炎患者の被害回復は国民的課題であると受け止め、肝炎対策に関するプロジェクトチームを立ち上げるなど、情勢は全面解決に向けて動き出しました。この動きが真の全面解決につながるよう皆さまのご支援をよろしくお願いします。

弁護士

浦田秀徳

Haruo Inamura



暑中お見舞い申し上げます。
 私の上半期の近況は次のとおりです。
 ① 中国人強制連行・強制労働福岡二陣訴訟の福岡地裁判決が出るも、残念ながら敗訴(3月29日)。福岡高裁へ控訴。
 ② 太宰府市・朝倉市の九条の会にて憲法改正問題について話す。
 ③ 5月の連休中、4日連続で宝満山へ登山。6月4日には九重の山開きで平治岳に登る。
 ④ ひまわり一座の憲法劇(5月3日)、劇団四季の「アイダ」(6月9日)と前進座「佐倉義民伝」(6月30日)を観賞。
 皆様も暑さに負けず元気にお願いします。

弁護士

稲村晴夫

近況報告
2006 SUMMER

近況報告
2006 SUMMER

近況報告
2006 SUMMER

弁護士

徳田宣子

私が弁護士になって間もなく始まった薬害肝炎訴訟。大阪判決に続いて、いよいよ8月30日、福岡でも判決が言い渡されることになりました。
 C型肝炎への感染が原告に与えた、絶望、憤り、諦め、不安、たくさん涙を見ました。私もたくさん涙を流しました。原告の心からの声は必ず裁判所に届いていると信じます。
 8月30日の判決を、どうかみなさんも注目していただく(前日集会への参加もお待ちしております)。



Noriko Tokuda

弁護士

迫田登紀子

大阪「勝訴」判決の「報告」
 6月21日、全国5地裁で行われている薬害C型肝炎訴訟の先駆けとして、大阪地方裁判所で、国と企業の違法性を認める「勝訴」判決が下されました。薬害で国の責任を認定する枠組みが示された平成7年のクロキン最高裁判決以降、初めて国の責任が認められた画期的判決です。判決は、原告らの受けた深刻な被害についても正しく評価しています。司法からの熱いメッセージを正しく受け取ってほしいと、心より願います。



Tokiko Sakoda (写真右から2人目)

弁護士

吉野隆二郎

諫早湾干拓工事の差止等を求めている佐賀地裁の裁判は、本年2月以降10月まで毎月1回海洋学者の証人尋問を行っています。今号の記事を書いていただいた田北先生(実は昨年フジテレビ系列で放送された某ドラマの監修をなされています)をはじめ、漁業者側が申出た6名と国側が申出た1名の研究者が証言台に立ちます。諫早湾干拓事業と有明海で現在生じている被害との因果関係について裁判所に理解してもらうために、10月までこの証人尋問に全力を尽くしたいと思います。



Ryujiro Yoshino

夏がくれば思い出す～♪

子どもの頃母がよく作ってくれた卵と生クリームのアイスの味が懐かしいです。今年は私も手作りしようかな。



入江

STAFF NEWS

2006 SUMMER

暑中お見舞申し上げます。

高校の夏休みのこと。補習へ行ったはずが、天気がいいからと皆で担任の車で海へ。夕方まで海釣りを楽しんだ。



原田

学生るとき8日かけて北海道一周旅行へ。とにかくお金がなくてヒッチハイクをしたりと、ワイルドな旅だった。



安武

小学生の頃、父が漁船で無人島に連れて行ってくれた。本当に何もなし暑いし死にそうだった。



原

最近夏になると滝を見に行くようになりました。滝を見ると真夏の暑さを忘れ、また癒されます。



山下

ハワイで海を眺めながらの朝食。波の音と小鳥のさえずりが心地よくて、雰囲気最高でした。



古賀

母の田舎で、ザリガニ釣や蝉採りに駆け回り、スイカを食べて昼寝が毎日の夏休みでした。あの頃に戻りたい。



佐々木

夏のお勧めスポット・・・天草のイルカウォッチング。たくさんのイルカ達に大興奮でした。



川波

小学生の夏、週末は家族で必ず海へ。海辺で家族と一緒に食べるおにぎりの味は最高でした。



行田

ちくし法律事務所

☎092-925-4119

FAX092-925-4127

受付時間 9:00～17:30 土・日・祭日休み

e-mail chikushi-lo@mm.0038.net



http://www.geocities.jp/chikushi_lo/